

IS014001の取り組みで

997万7千円

の削減!

(平成18年度)

= 八潮市環境マネジメントシステム =

平成18年度の市役所のエコオフィス取り組み状況を報告します。

☎ 環境課 ☎ 内 235

■地球温暖化防止への取り組み

市では環境方針を制定し、平成16年8月1日から環境マネジメントシステムを構築して環境負荷削減に取り組んでいます。システムの実施の範囲は、本庁舎のほか別館、消防署、保育所などすべての施設で市の施策・事業がシステムの対象です。

市役所ではエコオフィスに取り組み、電気・ガス・水などの使用量の削減、ごみ排出量の削減、紙ごみの再資源化を進めています。

特に電気・紙・水の使用量およびごみ排出量については、システムの中で環境マネジメントプログラムを策定し、具体的に削減目標値を設定して削減に取り組んでいます。また、紙ゴミの再資源化については、職員の回収作業等により43.7トンの資源化を行いました。

地球温暖化防止のため、身近なことから省エネルギー、省資源に取り組みましょう!!

■削減取り組み結果と削減額

電気の使用量は平成13、14、15年度の使用量の平均値と比較して3パーセント削減、紙の使用量は平成15年度と比較して3パーセント削減、水の使用量は平成15年度と比較して5パーセント削減、ごみ排出量については平成15年度と比較して20パーセント削減することを目標にエコオフィスに取り組みました。

その結果については表1のとおりであり、電気使用量が363,339キロワットアワー (kwh)、水使用量が1,892立方メートル、ごみ排出量が23,594キログラムの削減となりましたが、紙使用量については、116,369枚の増で残念ながら削減は達成できませんでした。なお、18年度の電気等削減の取り組みによる合計削減額は**9,976,942円**でした。

表1

項 目	平成18年度	平成15年度	削減量	削減率(%)	単価(円)	削減額(円)
電気使用量 (単位: kwh)	2,756,836	3,120,175	363,339	11.6	25	9,083,475
紙 使 用 量 (単位: 枚)	2,925,478	2,809,109	△116,369	△4.1	3.2	△372,381
水 使 用 量 (単位: ㎡)	32,891	34,783	1,892	5.4	270	510,840
ごみ排出量 (単位: kg)	47,486	71,080	23,594	33.2	32	755,008
合計削減額 (円)						9,976,942

※△は増加
単価は、平成16年度取り組み結果で使用了単価

■二酸化炭素排出削減量取り組み結果

平成18年度の二酸化炭素の排出量は、それぞれのエネルギーの使用量に排出係数を乗じて計算をします。二酸化炭素の排出量とエコオフィスの取り組みによる削減量は表2のとおりであり、**201,683**キログラム削減することができました。

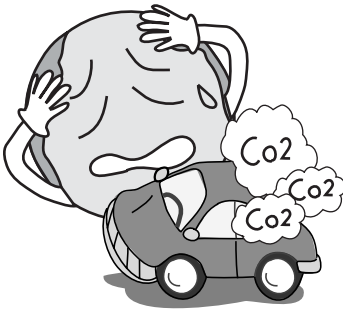
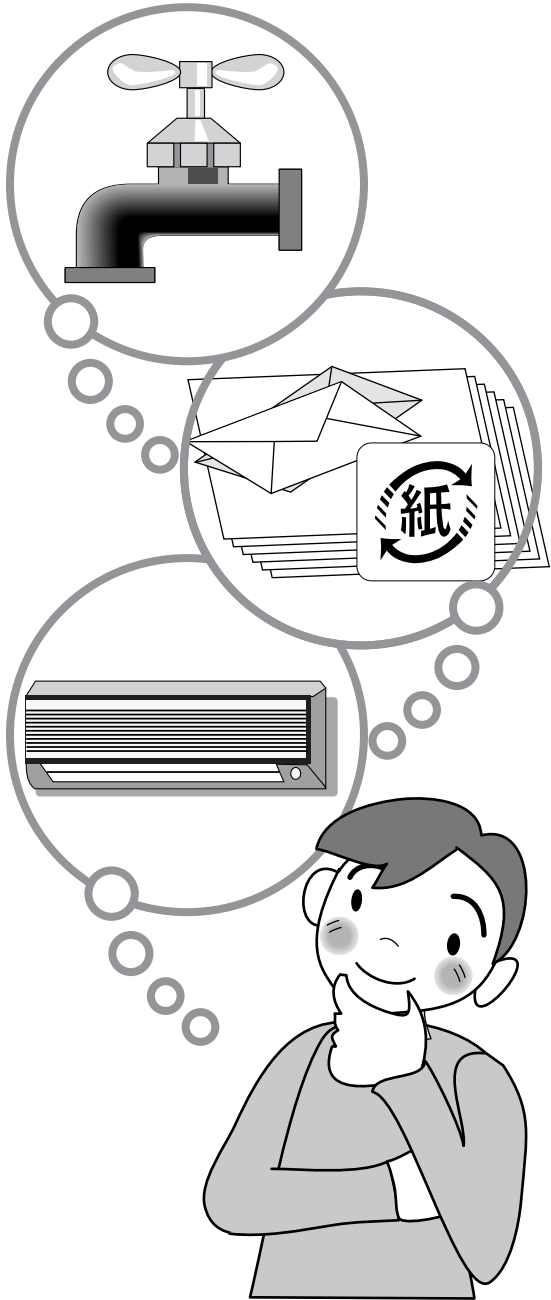
表2

エネルギー等	排出係数	平成18年度 二酸化炭素排出量 (kg)	平成15年度 二酸化炭素排出量 (kg)	二酸化炭素削減量 (kg)
電 気	0.378	1,042,084	1,179,426	137,342
水	0.586	19,274	20,383	1,109
ご み	2.68	127,262	190,494	63,232
合 計	—	1,188,620	1,390,303	201,683

※紙使用から発生する二酸化炭素については、製紙会社の製造工程でカウントするため市のマネジメントシステムの中には含めていません。

※電気の排出係数については、東京電力(株)の排出係数です。

二酸化炭素の削減量201,683キログラムは、ブナ林30.3ヘクタール（さいたまスーパーアリーナ約7個分）が1年間に吸収する二酸化炭素の量に相当します。



普段の生活を見直してみませんか！

私たちが毎日生活するうえで、たくさんのエネルギー、資源を消費しています。エネルギーを消費することで二酸化炭素を始めとする地球温暖化ガスが排出され、異常気象を引き起こす原因の一つと考えられています。

エネルギーの消費は何らかの形で地球温暖化を招きます。市民の皆さんもライフスタイルを見直して、地球温暖化防止に取り組みましょう。省エネルギー、省資源は温暖化防止だけでなく経費の削減にも通じます。